新会員オリエンテーション用

今日から ロータリアン

【改訂 第2版】

サンプル

情 報 研 究 会

CONTENTS

1 ロータリーとは …… 1
2 ロータリアンとローターアクターとは …… 2
ロータリーの組織 …… 2
3 ロータリーの歴史 …… 6
国際ロータリーの歴史 …… 6
日本のロータリーの歴史 …… 7
4 ロータリーの基本理念 …… 8
ロータリーの奉仕理念 …… 8
ロータリーの目的 …… 9
四つのテスト …… 10
社会奉仕に関する1923年の声明 …… 10
社会奉仕に関する声明 …… 11
モットー …… 11
ロータリアンの行動規範 …… 11
ロータリーの多様性、公平さ、インクルージョン：DEI …… 12
五大奉仕部門 …… 13
5 ロータリー戦略計画 …… 14
6 ロータリアンの義務と特典 …… 16
7 会員の種類と職業分類 …… 17
8 クラブの組織 …… 18
クラブ委員会 …… 19
9 クラブの運営 …… 21
クラブの主な会合 …… 21
親睦委員会 …… 22
クラブの奉仕活動 …… 23
ロータリー学友 …… 24
ローターアクトクラブ …… 24
ニコニコ箱 …… 24
例会出席とメークアップ …… 25
クラブ運営の柔軟性と革新性 …… 27
10 地区組織 …… 29
地区の会合 …… 30
11 国際ロータリー …… 31
国際ロータリーの主な会合 …… 31
12 ロータリー財団 …… 33
13 ロータリー米山記念奨学会 …… 38
14 ロータリーの特別行事（月・週・日） …… 40

（2025 年規定審議会結果に基づく）

サンプル

1 ロータリーとは（About Rotary）

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指している。

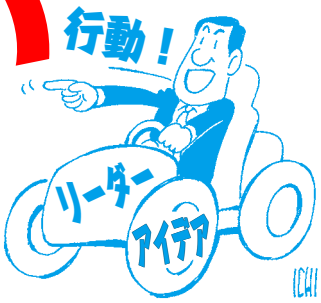
1905 年にシカゴで創設されたロータリーでは、120 年以上、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが**「世界を変える行動人」**となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできた。

識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動している。

●ロータリーの活動

切迫した問題が山積みとなっているこの世界で、私たちは単なる傍観者ではなく、自ら行動する責任があると考えている。ロータリーは以下の分野に重点を置いて活動している。

- 平和の推進
- 疾病との闘い
- 水と衛生
- 母子の健康
- 教育の支援
- 地域社会の発展
- 環境の保護

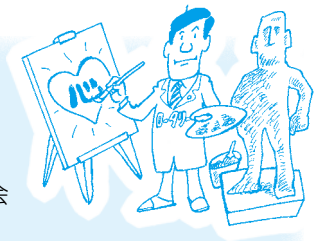


サンプル

ロータリーを知る方法

ロータリーを知るためには、いろいろな文献があるので、それを勉強することも必要だが、一朝一夕にはいかない。まずロータリーに慣れることが第一で、それには例会に出席することである。ロータリーの活動は全て例会から出発する。そして例会以外の会合、つまりフォーラムとか、情報集会とかロータリーを知るための勉強会のようなものがいろいろあるので、それらの会合に出席することである。そして毎月配布される公式地域雑誌（義務購読）「**ロータリーの友**」を読むこと、また「**ロータリー文庫**」で資料を入手することが大切である。また、できるだけ、**ロータリーのウェブサイト**（http://www.rotary.org）にもアクセスして情報収集しよう。

ロータリーのエッセンス



リーダーのネットワーク（Join Leaders）：
ロータリーは、世界のさまざまな国や職業のリーダーのネットワークである。

アイデアを広げる（Exchange Ideas）：
ロータリーは、多様な会員のアイデアや職業の専門知識を生かして、地域社会のニーズや問題に取り組んでいる。

行動する（Take Action）：
ロータリーは、世界中の地域社会を長期的に改善するために行動する。

2 ロータリアンとローターアクターとは

ロータリアンとローターアクターとは

ロータリークラブの正会員はロータリアン、名誉会員は名誉ロータリアンとして認められ、RIの徽章、バッジまたはその他の記章を着用する権利を与えられる。
また、ローターアクトクラブの正会員は、ローターアクターとして認められ、ローターアクトの徽章、バッジまたはその他の記章を着用する権利を与えられる。

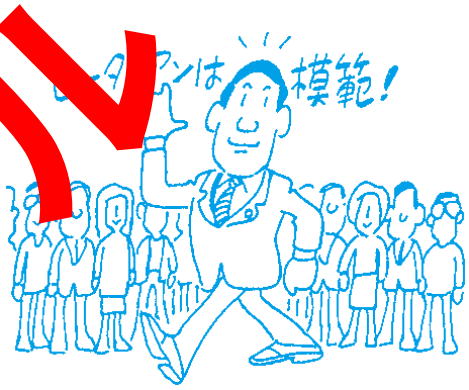
（RI定款第12条 会員の称号と徽章）

クラブの正会員となるには……

会員の選出は、現会員の推薦により所定の手続きを経て、クラブ理事会の承認を得ることで決まる。

会員の資格条件（Qualifications）

クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、職業および／または地域社会でよい評判を受けており、地域社会および／または世界において奉仕する意欲のある成人。（RI定款第4条 会員）



会員証（Membership Cards）

ロータリークラブは、正会員に対して会員証を発行すべきである。クラブを訪問するロータリアンで、そのクラブに個人的に知られていないロータリアンは誰でも、自己紹介の手段としてロータリーの会員証を提示すべきである。

（2013年10月理事会会合、決定31号）（ロータリー章典4.050.）

サンプル

各ロータリークラブおよびローターアクトクラブは国際ロータリーの会員（構成員）である。

RIの会員（membership）は、RI定款および細則に定められた義務をたゆまず遂行するクラブおよびローターアクトクラブをもって構成されるものとする。
ただし、ローターアクトクラブの構成は、理事会が定めるものとする。

（RI定款第4条 会員）

ロータリーの組織

ロータリーは、クラブ*、国際ロータリー、ロータリー財団の３本の柱で支えられている。これらが一体となって、世界中の地域社会に持続可能な変化を生み出している。

クラブ*：ロータリークラブおよびローターアクトクラブ

3 ロータリーの歴史

ロータリーの創立と目的

20 世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていた。

ちょうどそのころ、青年弁護士“ポール・ハリス”はこの風潮に耐えかね、友人３人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えた。ロータリーとは集会を各自の事務所が持ち回りで順番に開くことから名付けられたものである。

こうして 1905 年２月 23 日にシカゴ・ロータリークラブが誕生した。それからは志を同じくするクラブが、次々各地に生まれ、国境を越えて、今では世界 200 以上の国と地域に広がり、クラブ数は 36,632（9,454）クラブ、会員数は 1,171,111（135,368）人に達している。

［2025 年５月 16 日現在］　（　）内はローターアクトクラブのデータを示す。
（出典）上記データは RI Club Central より

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリー（RI）と称する。

このように歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる事業および専門職務に携わる人の集まりなのである。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動が求められるようになり、現在は多方面に渡って多大な貢献をしている。

サンプル

年 月	国 際 ロ ー タ リ ー の 歴 史
1905年	シカゴロータリークラブ創立
1906年	綱領とクラブ徽章として車輪のマークを採用
1910年	全米ロータリークラブ連合会を設立
1917年	ロータリー財団の先駆、ロータリー基金を設置
1922年	本部組織をRI（Rotary International）に変更
1943年	国際ロータリーが正式に「四つのテスト」を採択
1947年	ロータリー創始者ポールハリス死去
1950年	デトロイト大会において、「Service above self」「He profits most who serves」が公式標語として採択される
1955年	RI創立50周年記念国際大会をシカゴで開催
1985年	ポリオ・プラス開始
1989年	女性会員認められる
2005年	ロータリー100周年国際大会　シカゴ
2009年	RIとビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団が共同でポリオ根絶に２億ドル投入
2010年	Ｅクラブが RIより正式に認められる
2013年	ロータリー財団の「未来の夢計画」が全地区で実施 ロータリーの公式ロゴ（Visual Identity）が変更
2014年	ロータリーの特別月間を6つの重点分野を強調するものに変更（2015年7月より実施）
2016年	規定審議会結果、各クラブに柔軟性をあたえる（会員身分、例会がインターネットと従来型が可能、例会の頻度や取消、入会金、出席免除規定等が各クラブ細則で決められる）
2017年	ロータリー財団100周年
2019年	メークアップを例会の前後2週間から、同年度内に変更。職業分類の制限を廃止。 RIはロータリークラブとローターアクトクラブの連合体となる。ロータアクターの年齢上限が廃止（施行は2020年度より）
2020年	国際大会（ホノルル）中止、バーチャル大会となる。COVID-19が蔓延する RI理事会をはじめオンライン会議が始まる ジェニファー・ジョーンズ氏が初めての女性RI会長に決定（2022-23年度会長）
2021年	国際大会（台北市）バーチャル大会となる。 6月　DEI への新しいコミットメントを発表。
2022年	4月　規定審議会開催（初のハイブリッド審議会、オンライン出席は175名） 6月　国際大会（米国ヒューストン）
2023年	10月　ロータリーアン行動規範改正、国際大会（メルボルン）
2024年	5月　国際大会（シンガポール） ・クラブに３年間の目標設定を奨励 ・ロータリー賞の名称をクラブ優秀賞に変更
2025年	4月　2025年規定審議会開催【全86件（日本から26件提出）、31件採択】

4 ロータリーの基本理念

私たちはロータリーの価値観と伝統をあらわす基本理念にしたがって行動してきた。ロータリーの基本理念は、ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものである。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしている。

ロータリーの奉仕理念（The Ideal of Service）

元来ロータリーの奉仕理念は、高度な哲学や宗教から出発したものではなく、人間が本来生まれながらに心の奥に持っている目に見えない精神、他人に役立ちたいという心を発掘し、育てていくことである。これがロータリーの生命力であり、また原点である。

（第 2580 地区 佐藤[illegible] PDG）

かつて公式名簿（Official Directory）の最終ページに記載されていた Brief History of Rotary には、奉仕の理念（奉仕の理想）とは、「他人のことを思い遣り、他人のために尽くす」“thoughtfulness of and helpfulness to others”という説明がつけられていた。

ポールハリスはその著書の中で、ロータリーの「奉仕の理念」について、『ロータリーの概念する奉仕の理念とは、ものの過程の最初に奉仕を置くものである。最も愚かな方法は金銭に集中することである』と述べ、さらに『有史以来、偉人の中の偉人たちが、その言葉や態度で示したものは、「奉仕第一、自己第二」“Service above Self.”という、まさにロータリーが要約した教義（スローガン）を忠実に守ることであった』と説明している。

サンプル

> 「ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—Service above self—の哲学であり、He profits most who serves best という実践的な倫理原則に基づくものである。」
>
> 決議23－34

ロータリーでは奉仕理念の意味について様々な表現が行われた。

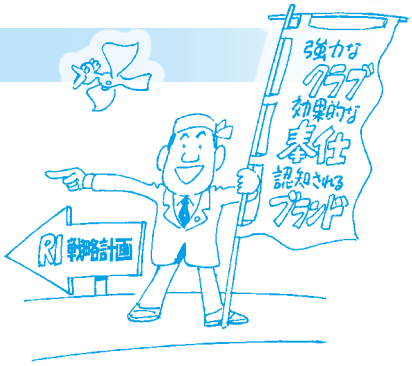
- 『超我の奉仕』
- 『最も良く奉仕する者、最も多く報いられる』
- 『他者に対する思いやり』
- 『自分にして欲しいことを何よりも先ず他者に与えること』

などがある。奉仕理念の解釈は意図的にロータリアン各自およびロータリアンのグループに任されている。

（出典：目標設定プラン　パンフレット No.3）

5 ロータリー戦略計画

(Rotary Strategic Plan)



2002-03 年度、国際ロータリーは奉仕の第 2 世紀を迎え、組織を導く長期的な計画の立案を始めた。以来この戦略計画は定期的に見直され、更新されている。

2009 年、理事会は、RI 戦略計画の大幅な見直しを行い、それ以降も更新されている。

ロータリーがこれからもダイナミックな組織であり続け、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのが、ロータリー戦略計画である。

ビジョン声明（Vision Statement）

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指している。（2021 年手続要覧　2. ロータリーの戦略計画）

私たちの使命（Our Mission）

国際ロータリーは、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進する。

（2009 年 11 月理事会決定 42 号、ロータリー章典 26.010.1.）

中核的価値観（Core Values）

私たちの価値観は、組織の考え方と方向性を定める原動力であり、戦略計画においても重視される要素である。

理事会は、国際ロータリーの戦略計画の一環として、奉仕（Service）、親睦（Fellowship）、多様性（Diversity）、高潔性（Integrity）、リーダーシップ（Leadership）という中核的価値観を採択した。（2010 年 11 月理事会決定 38 号、ロータリー章典 26.010.2..）

戦略的優先事項

国際ロータリーおよびロータリー財団のビジョンを実現するために次の四つの優先事項を定めた。

- より大きなインパクトをもたらす
- 参加者の基盤を広げる
- 参加者の積極的なかかわりを促す
- 適応力を高める

（ロータリー章典 26.010.3.）

（戦略的優先事項は、P15 の行動計画を参照）

サンプル

6 ロータリアンの義務と特典

2016年規定審議会の結果、クラブの柔軟性ということで、各クラブ細則により規定するものがあるので、各クラブ細則に従うこと。

会員の義務については、標準ロータリークラブ定款第15条でロータリー雑誌の購読義務、そして第16条に厳しく明記している。**「会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示されたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を順守し、これに拘束されることを受諾するものとする」そうして更に「そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる」**とあるが、特典については詳しく記していない。

ロータリーは特典を得るための義務履行ではなく「奉仕理念」を学び、それを実践していく人を育てることである。しいて言うならば、有形のものではなく、人生哲学的なものと言える。

サンプル

義　務

1. RI定款・細則並びにRC定款・細則を順守すること。
2. 会費を納入すること。
3. 例会に出席することおよび奉仕活動に参加すること。
4. 新会員を推薦すること。
5. 委員会活動、その他ロータリー・プログラムに参加すること。
6. 雑誌「Rotary」または「ロータリーの友」を購読すること。
(インターネットを通じての電子版も可)

特　典

1. RCの会員には本人が希望してもなれない。会員により推薦され、選挙されて初めて会員となれる。
2. 全世界に品性高潔な約 130 万人（ローターアクターを含む）の友人を得ること。
3. 全世界のRC例会、ロータリー会合に参加できること。
4. 奉仕活動に参加できること。
5. ロータリアンとしての絶大な信用を得ること。
6. ロータリアンとして、適格な人を推薦することができること。

会員身分の終結

① 会費を納入しないとき、また、RI細則3.060.の手続きによりRI理事会がクラブに指示した場合、自動的に終結する
② 連続４回、クラブの例会を欠席し、メークアップも行わない場合
③ 半年間にメークアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50％に達していないか、クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に少なくとも12時間参加していない場合
④ 半年間に所属するクラブの例会に30％出席していない場合

（標準ロータリークラブ定款第13条 会員身分の存続 第2～5節）

※②③④についてはクラブ細則で本規定の例外を設けることができる。

7 会員の種類と職業分類

会員の種類（Kinds）

1. 正　会　員（Active Membership）

ロータリークラブの正会員。一つの職業分類に属し、会員として選出された人で、RI定款・細則に定められている会員としてのすべての義務と責務を遂行し、会員が得られるすべての恩恵を受けることができる。クラブ細則を修正することにより、クラブは、地元のニーズに応じて新しい会員種類を追加できる（例：準会員、法人会員、家族会員など）。なお、正会員は、どのクラブに対してでも新会員を推薦することができる。

（標準ロータリークラブ定款第８条　第３節　正会員）

2. 名 誉 会 員（Honorary Membership）

クラブは、理事会が決定した存続期間で名誉会員を選ぶことができる。
ただし、名誉会員は以下の資格を満たすものとする。

(a) 会費の納入を免除される
(b) 投票権を持たない
(c) クラブのいかなる役職にも就かない
(d) 職業分類を保たない
(e) クラブのあらゆる会合に出席することができ、クラブのその他のあらゆる特権を享受できるが、他のクラブにおいては、いかなる権利または特典も認められない。例外として、ロータリアンの来賓としてではなく訪問する権利がある。

（標準ロータリークラブ定款第８条　第６節　名誉会員）

サンプル

職 業 分 類（Classifications）

ロータリーでは、会員の職業または専門分野を「職業分類」と呼んでいる。クラブにさまざまな分野や業界の会員がいれば、多様な才能を結集して地域で幅広い活動ができるだけでなく、異業種のネットワークも広がる。また、以前はなかったような新しいタイプの職業にも目を向け、クラブに新しい視点や考え方を取り入れることも大切である。職業の種類と用語は国や地域によって異なるため、現在、国際ロータリーでは正式な職業分類リストを作成していない。

クラブは、職業分類の慣行を慎重に検討し、現在の事業や専門職、および社会奉仕活動の環境に合わせるために必要であれば、職業分類を大きく解釈する。（ロータリー章典4.030. 職業分類および会員に関する一般原則）何らかの団体に所属して、地域社会の奉仕活動に従事されているのであればその活動が職業分類となり得る可能性もあるし、もし、そのような活動に従事されていない場合は、専業主婦（夫）（“Stay-at-home activity”あるいは“Family Business”）のような分類も容認される。

2019年にはクラブの会員数に応じて同業者数の制限も廃止され、創立当時の「一人一業種制」はなくなり、現在は多様な会員の発掘や地域社会に合った会員勧誘として「職業分類」だけが残っている。

（標準ロータリークラブ定款第9条 クラブの会員構成 第1、2節）

8 クラブの組織（Club Organization）

会　　長（President）

クラブを代表すると同時にクラブ運営の責任者。会長は就任の18カ月以上２年前までに会長として年次総会において選出される。前年度に会長エレクトになる。

幹　　事（Secretary）

文字通りクラブの『幹』としてクラブ管理の実務的事項をすべてとりまとめる。

会　　計（Treasurer）

理事会の意向を受けて幹事とともに予算・決算の実務を行う。

会場監督（SAA：Sergeant-at-arms）

SAAは武装軍曹の意。例会場における最高の権限を持つ役員として、例会場の気品と風紀を守るだけでなく、例会場を設営し管理するという大役がある。

◆クラブ役員（Club Officer）

会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし　１名または数名の副会長を役員に含めることができ、これら全員が理事会メンバーとなる。また、会場監督も役員であるが、クラブの細則で、理事会のメンバーとすることができる。

◆クラブ理事（Club Director）

理事会は、クラブの意思決定機関であり、クラブの役員で構成される。理事会は、少なくとも月１回会合を開く。各クラブは、会長、会長エレクト、幹事を選び、これらはすべて理事会のメンバーとなり、直前会長も理事会のメンバーとなる。副会長が選ばれた場合には、副会長も理事会のメンバーとなる。このほか、クラブ役員には会計、会場監督、そのほかの会員も含めることができ、これらの役員は、クラブ細則の定めに従って、理事会メンバーとすることができる。

◆クラブ理事会（Club Board）

理事会メンバーは選挙されたクラブの理事と役員にて構成される。また、理事会の会合は少なくとも月１回開くことを期待されている。クラブのあらゆる事項に関する理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、会員身分の終結の決定に関しては、会員は標準ロータリークラブ定款第13条（会員身分の存続）第６節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持つものとし、正当な理由がある場合は、そのいずれも委員長を罷免することができる。

サンプル

9 クラブの運営（Club Administration）

クラブの主な会合

クラブ例会 (Regular Meetings)

例会は、細則に定められた日および時間に、定期の会合を開かなければならない。この会合は、直接顔を合わせての例会とオンライン例会の組み合わせなどは自由である。

また、クラブによっては、細則の定めで、例会を最低月２回以上とすることができ、例会のスタイルも様々な形をとることができる。なお、ローターアクターもロータリークラブやロータリークラブの衛星クラブの例会に出席できる。

クラブ理事会 (Club Board Meetings)

毎月一回定例理事会が開催される。理事会はクラブ運営上の最終の決定権と責任をもっている。理事会の議事録は、開催後30日以内に全会員が入手できるようにする。

その他の会合 (Other Meeting)

（a） **年次総会（Annual Meeting）**：ロータリークラブの役員を選挙するため、また前年度の財務報告を発表するため、本総会はクラブ細則に定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されるものとする。

（b） 現年度前期における収入と支出を含む中間財務報告を12月31日までに行われる会合において発表する。

（c） 衛星クラブは、衛星クラブの役員を選挙するため、12月31日の前に年次総会を開くものとする。

（2025年規定審議会　制定案25-06 採択により改正）

（標準ロータリークラブ定款　第7条第2節）

ガバナー公式訪問 (Official Visit Club Meeting)

各クラブがその所属しているRI役員であるガバナーが公式に接触する年一回の大切な機会である。地区ガバナーはその年度のRIメッセージを解説するとともに実施についてロータリアンの意欲を喚起させる。また、クラブの実情や問題点について率直に討議し、指導をする。

クラブ協議会 (Club Assemblies)（クラブアッセンブリー）

クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合。

クラブ討論会 (Club Forums)（クラブフォーラム）

奉仕理念、クラブ管理運営、委員会活動などの問題点について自由な意見を述べ合う討論会。

家庭集会・情報集会 (Informal Meetings)

会員宅などを持ち回りして、少人数で開く非公式な懇談会であり、アットホームな雰囲気から公式な会合では言いだせない初歩的な質問なども気安くきりだせる会合。主に、ロータリー情報伝達を目的に行われるものが情報集会となる。

サンプル

10 地区組織（District Organization）

地区とは、管理の便宜上結びつけられた、一定の地理的な地域内にあるロータリークラブのグループである。ロータリー地区の活動ならびにその組織は、個々のロータリークラブがロータリーの目的を推進するのを助けることを唯一の目的とするものであり、ロータリークラブや個々のロータリアンが提供する奉仕を減殺することがあってはならない。

ガバナー（Governor）

ガバナーはRI理事会の一般的な指導、監督の下に職務を行う、その地区におけるRIの役員である。ガバナーは地区内のクラブに対する指導と監督を行い、ロータリーの目的を推進する任務を課せられている。また、ガバナーは、地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保する。（2025年規定審議会制定25-15、-16，-17により改正）

（RI細則第16.030.、第12条 12.050.）

副ガバナー（Vice Governor）

ガバナー指名委員会、またはガバナーエレクトは、一名のパストガバナーを副ガバナーに選出することができる。副ガバナーの役割は、ガバナーが一時的あるいは恒久的にガバナーとしての任務の続行が不可能となった場合に、ガバナーの後任となることである。地区が通常のガバナー選挙のプロセスを用いて副ガバナーを選出するのが最も奨励されている方法である。（RI細則16.060.1.）

ガバナー補佐（Assistant Governor）

ガバナー補佐はガバナーエレクトにより任命され、指定されたクラブの運営に関してガバナーを補佐する責務を担う。（ロータリー章典17.030.1.）

地区委員会（District Committees）

地区委員会は、ガバナー補佐の助言を得てガバナーが正式に設定した地区目標の実行を担うための組織である。委員会は以下のような現行の管理運営機能を受け持つために任命される。

- 財務、会員増強、公共イメージ、ロータリー財団、ラーニング（学習）
- 学友、社会奉仕、国際大会推進、地区大会、多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）、インターアクト、国際奉仕、ローターアクト、ロータリー友情交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、青少年交換

ガバナーと地区リーダーチームが必要と認めた特別の任務を遂行する場合には、追加の地区委員会が任命される。（2024年10月理事会会合、決定22号）（ロータリー章典17.030.2.）

サンプル

11 国際ロータリー（RI：Rotary International）

国際ロータリー（RI）は全世界のロータリークラブおよびローターアクトクラブの連合体である：

（a）ロータリーの目的を推進するようなプログラムや活動を追求しているクラブ、ローターアクトクラブ、地区を支援すること。

（b）全世界にわたって、ロータリーを奨励し、助長し、拡大し、管理すること。

（RI 定款第２条 連合体とその目的）

ロータリーの目的は次の通りである。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

（RI 定款第３条 目的）

RI会長（RI President）

会長は、RI の最高役員です。会長は、RI の第一の代表者であり、国際大会と RI 理事会の会合を主宰し、事務総長に助言し、そのほかの関連する任務を行う。

RIメッセージ（RI Message）

国際ロータリー（RI）のメッセージとは、RI会長から、毎年発表されるものである。このメッセージは、一貫性のある戦略計画に基づくものであり、その年ロータリー年度を通じて、奉仕の実践に最も重要なものである。会長の方針を端的に物語るとともに、そのロータリー年度の活動の方向性を示すものでもある。また、会長エレクトのトレーニングセミナーで、ガバナーエレクトより告知される。

（2025年規定審議会制定案25-56による改正）

（ロータリー章典 20.070.2.）

サンプル

国際ロータリーの主な会合

RI 理事会（RI Board）

RI の管理主体として RI のすべての役員、委員会を統括管理し、ロータリーの目的推進のために必要な方法を講じ、また決定する。

国際協議会（International Assembly）

ガバナーエレクトにロータリー教育を行い、運営上の任務を指導し、鼓舞奨励し、次年度のプログラムや活動の実施方法を討議・計画することを目的とする。

毎年、２月 15 日までに開催される。

規定審議会（Council on Legislation：ＣＯＬ）

RI の立法機関として組織規定を改正する権限を有し、組織内から提出された制定案と RI 理事会のみが提案できる見解表明案について審議決定します。規定審議会は３年に一度招集されます。

制定案と見解表明案の提出期限は、規定審議会の開かれるロータリー年度の前年度の３月 31 日迄、その立法案に対する修正案は、5 月 31 日迄。立法案の公表は審議会の開催年度の 10 月 31 迄である。

（RI 定款９条 規定審議会、RI 細則第７条、９条）

12 ロータリー財団（The Rotary Foundation）

- ロータリー財団は、国際ロータリーの６人目の会長アーチ・クランフ氏の提唱で1917年に基金として発足し、1928年国際大会で「ロータリー財団」と名付けられた。
- ロータリー財団は、「非営利財団法人」で、博愛、慈善、人道的かつ教育的目的をもつ効果的なプロジェクトに補助金を支給している。
- ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」である。
- ロータリー財団の構成員は「国際ロータリー」唯一である。
- RI会長がRI理事会の承認を得て、15名の管理委員を任命する。全業務は、管理委員会によって処理される。
- RIの事務総長がロータリー財団の事務総長となる。
- 国際ロータリーとロータリー財団は一体である。

サンプル

ロータリー財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

（手続要覧、ロータリー財団章典10.020.）

ロータリー財団の標語

『世界でよいことをしよう（Doing good in the world）』

奉仕活動と資金調達は車の両輪

- 人類は一つです。世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和にならない限り、私たちの真の平和はありえない。
- 私たちのロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になる。

13 ロータリー米山記念奨学会

勉学または研究のために来日し、わが国の正規の学校または研究機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、彼らの留学の目的を支援するとともに、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的とする。

〈事業内容〉奨学金の支給／世話クラブとカウンセラー制度／ロータリアンと留学生との交流／国内外での学友会活動

ロータリー米山記念奨学会の歴史

平和を愛し、青少年に手をさしのべた“日本のロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念する事業として、1952年、東京ロータリークラブは日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めた。やがてそれは、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1957年に文部省（現・文部科学省）を主務官庁とする（財）ロータリー米山記念奨学会が設立され、2012年1月に公益財団法人に移行した。世界に類を見ない日本独自の多地区合同活動となっている。

ロータリー米山記念奨学会

ロータリー米山記念奨学会は、（公財）ロータリー米山記念奨学会が行う国際奨学事業である。これは、ロータリー財団の奨学金や政府奨学金のように学費や生活費のすべてを保証するものではなく、私費留学生の費用の一部を補助する趣旨のものである。米山奨学金の対象は、世界のすべての国や地域から日本に留学している学生となっている。各地区の米山記念奨学委員会が指定校を定め、推薦された学生を面接選考して合格者を決定する。

2024学年度の奨学生数は92人、事業費は15億6百万円（2023-24年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっている。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で24,133人（2024年7月現在）。その出身国は、世界133の国と地域に及ぶ。

（2024-25年度ロータリー米山記念奨学事業豆辞典より）

世話クラブ・カウンセラー制度

奨学金による経済的援助だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、ロータリーとの深い交流と精神的ケアを重視しているのが特長である。

奨学生一人ひとりに、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、さらにその会員の中からカウンセラーが付いて、奨学生との交流を深め、彼らの日本での生活が心豊かなものになるように配慮している。

公益財団法人 米山梅吉記念館

米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を検証することを目的に、1969年に開館、日本のロータリーの歩みや文献資料を備えている。（静岡県駿東郡長泉町）

サンプル

14 ロータリーの特別行事（月・週・日）（Special Observances）

7月
母子の
健康月間

8月
会員増強・
新クラブ結成
推進月間

9月
基本的教育と
識字率向上月間
ロータリーの友月間

10月
米山月間
地域社会の経済発展月間
学友参加推進週間（10月7日を含む週）

11月
ロータリー財団月間
世界インターアクト週間
（11月５日を含む１週間）

12月
疾病予防と
治療月間

1月
職業奉仕月間

2月
平和構築と紛争予防月間
ロータリー創立記念日（2月23日）
世界理解と平和の日　（2月23日）

3月
水と衛生月間
世界ローターアクト週間
（3月13日を含む週）

4月
環境月間

5月
青少年奉仕
月間

6月
ロータリー親睦
活動月間

（注）9月・ロータリーの友月間、10月・米山月間は日本独自の特別月間である。
（ロータリー章典8.020.特別行事）

サンプル

出版物のお知らせ

No.	冊　　子　　名	協力金（1冊）
①	ロータリーへのお誘い（会員増強・新会員候補者様用） （2023年10月発行　第14版）A4判・表紙カラー 中面2色・8頁	150円
②	今日からロータリアン（新会員オリエンテーション用） （2025年6月発行　第21版）A4判・表紙カラー 中面2色・40頁	400円
③	これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」 （2023年10月発行　第13版）A4判・表紙カラー 中面2色・112頁	700円
④	ロータリー財団ハンドブック（財団研修用のための全般情報） （2024年7月発行　第6版）A4判・表紙カラー 中面2色・184頁	1,800円
⑤	ロータリー情報ハンドブック（用語とロータリー資料集）2023年版 （2023年2月発行　改訂第4版）A5判・2色・926頁	3,500円

1. 冊子のご注文は、申込・注文書を当会（事務局）宛にお送りください。
2. 協力金・送料は前納制（送金先および送料：送金案内を参照ください）であります。
3. 冊子①～③は、随時改訂版を発行し、冊子④、⑤は原則的に3年毎に数量限定で発行します。

オリジナル

お問い合せ・お申し込み

情報研究会

https://www.rotaryinformationgroup.jp
https://www.facebook.com/informationgroup.jp

（事務所）〒639-0226　奈良県香芝市五位堂4－250
Eメール：info@rotaryinformationgroup.jp

TEL：050-1092-2634（直通）

代表／杉田 博（日本ロータリーEクラブ2650所属）

※お申込み・注文時は、当会ウェブサイトにある注文用紙（Excelファイル）をダウンロードしてEメールに添付送信してください。

参考文献

・RIウェブサイト：
http://www.rotary.org/
・ロータリーの友：
http://www.rotary.or.jp/
・ロータリー米山記念奨学会：
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
・源流の会：RI2680地区 田中　毅PDG
http://www.genryu.org/

・ロータリー章典（2025年4月版）
・ロータリー財団章典（2025年4月版）
・手続要覧／2025年規定審議会結果
・RI理事会、および管理委員会議事録
・ロータリー米山記念奨学会事業　豆辞典（2024-25年版）
・国際ロータリー・ロータリー財団概要資料（2024年版）

本書の記述とそれに含まれる情報は情報研究会が単独で責任を負います。
国際ロータリー、ロータリークラブおよびローターアクトクラブは一切関与しておりません。

誰もが初めから立派な
ロータリアンではない

新会員のあなたは
「ロータリーを学び」

そして
「ロータリーで学ぶ」

ロータリーの 10 徳

1 交流関係が広くなる
2 常識が広くなる
3 行儀がよくなる
4 朗らかになる
5 社交的になる
6 顔に品がでてくる
7 几帳面になる
8 話題が豊富になる
9 健康になる
10 家族が喜ぶ

故 絹川清パストガバナー（京都RC）より

サンプル

今日からロータリアン
2025 年（令和 7 年）6 月発行
改訂第 21 版
発行・編集　情 報 研 究 会
ホームページ：https://www.rotaryinformationgroup.jp
お問合せ：info@rotaryinformationgroup.jp

2025 年 6 月印刷